



高橋紀子 「いつか閉じた家」
土佐麻紙、墨、胡粉、水干絵具、岩絵具、工業顔料 H 130.3×W 194×D 3 cm



俣田千尋 「賑々しい木陰」
土佐麻紙、盛上げ、方解末、盛胡粉、雲母、水干絵具、岩絵具 H 130.3×W 194×D 3 cm



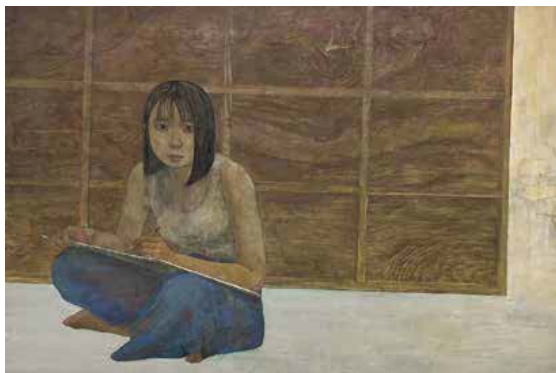
坂井亜也子 「余香」
雲肌麻紙、染料、顔料、墨、天然岩絵具、金属泥、金箔 H 190×W 180 cm



川崎千尋 「露ながら折りてかざさむ菊の花」
白麻紙、岩絵具、銀箔、アルミ箔、墨、水干絵具 H 281.8×W 227.3cm



佐伯龍進 「光に包まれて」
高知麻紙、水干絵具、岩絵具、墨、胡粉、盛上胡粉、銀箔 H 130.3×W 194×D 3 cm



田原有可里 「みつめる」
土佐麻紙、水干絵具、岩絵具、土絵具 H 130.3×W 194cm



矢野宏実 「心地よいせせらぎ」
麻布、銀箔、銅箔、水干絵具、岩絵具、雲母 H 162×W 227.3 cm